

好評発売中
900円

新版『資本論』のすすめ

マルクスの理論的到達点がより鮮明に
新版の特徴と魅力がこの一冊でわかる。

新型コロナの検査拡充を求める

3月議会
代表質問

高齢者施設などPCR検査が必要

日隈市議は8日、無症状感染者を含めた検査の拡充、医療機関への減収補てん、十分な補償など、感染対策の基本的取り組みを、ワクチン接種と同時並行で行うことを市長に求めました。

ワクチンは感染収束への有力な手段です。しかし、ワクチン接種が始まって、社会全体での効果が確認されるにはかなりの時間が

かかるというのが、専門家の一致した指摘です。日隈市議は、杵築市が高齢者福祉施設の職員と新規入居者に対し

1回2千円の安価でPCR検査を受けられるようにしたことを紹介。「検査体制を拡充する考えがあるか」と質問しました。

市長は、市中感染が疑われる状況にある地域やクラスター発生の恐れがある高齢者施設などにおいてPCR検査を実施することは、感染拡大防止の観点からも有効と認めつつ、「日田市で

は感染状況も落ち着いてきていることから、これまでの検査体制が十分機能している」と答えました。日隈市議は「市には使い道の決まっていないコロナ対応地方創生臨時交付金が1億100万円ある。その交付金を使って高齢者施設や障害者施設、病院などで社会的検査を行うことを、今判断した方が良いのではないかと迫りました。

市長は「都市部では施設でクラスターが発生しないような状況を確保した方が良いのではないかと考えているが、一部のところの取り組みで感染症拡大というものが抑えられるようなものではない。状況を見ながら、なるべく早い段階で今後の対応を決めていきたい」と答えました。



▶新型コロナ対策をただす日隈市議(8日)

市は年2,200円の値上げ

65歳以上の
介護保険料

介護保険基金すべて使えば値上げは416円

日隈市議は8日、65歳以上の介護保険料の値上げ案に対し「介護保険給付費準備基金を全額取り崩して、値上げをもっと抑えることはできる」と指摘し、市の姿勢を批判しました。

市は、介護保険給付費準備基金2億6千万円のうち1億5千万円を取り崩して介護保険料を基準額で年間6万6500円から6万8700円に値上げします(年2千200円の値上げ)。

日隈市議は「介護保険準備基金を全額取り崩して値上げをもっと抑えることは考えなかったのか」と追求。福祉保健部長は、介護保険準備基金を全額取り崩さなかった理由を3点述べました。①新型コロナ感染を防止するため外出を

ひかえたことで、身体機能や認知機能が低下し介護給付費が増加する、②新型コロナの影響で収入が減ることにより介護保険料の収入が低下したり、利用料収入が減る、③後期高齢者の増加にともない介護給付費が令和6年度から約3億円増えることをあげました。

日隈市議は「65歳以上の高齢者にとってはコロナ禍の中、介護保険の負担が一層増えることは認められない」と、値上げをさらに抑えるよう求めました。

介護保険基金の取崩額の違いによる介護保険料(基準額)

1億5千万円を取り崩した場合	年間6万8,700円 (2,200円の値上げ)
2億6千万円を取り崩した場合	年間6万6,916円 (416円の値上げ)

※基準額は、世帯の誰かに市民税が課税されているが、本人は市民税非課税で前年の所得金額が80万円超の方。